

(新)代替フロン等3ガス排出抑制対策強化推進費

22百万円(0百万円)

地球環境局環境保全対策課フロン等対策推進室

1. 事業の概要

京都議定書の削減対象となっている温室効果ガスのうち、削減に係る費用対効果が高いといわれる代替フロン等3ガス分野について追加削減の可能性を探る。

平成20年に予定されている京都議定書目標達成計画の見直しにおいて、より実効性、確実性のある代替フロン等3ガス排出抑制対策を位置づけるため、代替フロン等3ガスの使用・排出に係る最新の状況を踏まえた排出量見通しを算定し、改訂計画に盛り込むべき追加的な対策について検討する。

また、京都議定書第1約束期間となる平成20年度以降においては、改訂計画に位置づけられた対策を推進するための支援措置、普及啓発等、国としての施策を実施する。

2. 事業計画

| | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 |
|------------------------|--------|--------|--------|
| 1.代替フロン等3ガスの排出量見通しの再評価 | | | |
| 2.追加的対策の検討 | | | |
| 3.支援措置、普及啓発等の実施 | | | |

3. 施策の効果

京都議定書目標達成計画の評価に必要な対策・施策の進捗状況、排出状況等について、最新の状況が把握されるとともに、現行計画の見直しに資する。

京都議定書における温室効果ガスの排出削減目標の達成に寄与する。
脱フロン社会の構築に向けた意識形成が図られる。

代替フロン等3ガス対策強化費：実施内容とスケジュール

